

表 4 - 1 箕面市の景観の地区タイプ

箕面市の景観の地区タイプ	
北摂山系	山なみ景観保全地区 山すそ景観保全地区（平成 22 年 4 月追加）
千里丘陵（南部丘陵）	
河川及びその周辺	
農地・ため池	
幹線道路及び沿道	府道豊中亀岡線沿道 国道 171 号沿道 国道 423 号（新御堂筋）沿道 府道箕面池田線（山麓線等）沿道 市道中央線沿道 市道千里 2 号線及び府道箕面摂津線沿道 市道小野原豊中線沿道 市道小野原中村線及び府道山田上小野原線沿道
昔からの集落地区	止々呂美田園景観保全地区（平成 25 年 1 月追加）
歴史的・文化的な趣のある地区	
古くからの計画的住宅地区	桜ヶ丘二丁目大正住宅博覧会地区 桜ヶ丘二丁目大正住宅博覧会周辺地区（田村橋通り沿道、紅葉橋通り沿道含む） 百楽荘弥生通り沿道
計画的住宅地区（戸建て住宅地区）	
計画的住宅地区（中高層住宅地区）	
箕面の核となる地区	箕面駅周辺地区 滝道沿道（風致地区含む） 桜井駅周辺地区 桜井駅前地区（平成 28 年 4 月追加） 芦原公園周辺地区 船場団地地区（大阪船場繊維卸商団地地区） 箕面新都心地区（かやの中央地区）
新規開発地区	彩都（国際文化公園都市）地区 彩都粟生地区（平成 20 年 8 月・平成 25 年 3 月区域変更） 箕面森町（水と緑の健康都市）地区 箕面森町（水と緑の健康都市）地区 （平成 20 年 3 月追加 / 平成 21 年 7 月・平成 22 年 12 月・平成 24 年 3 月 ・平成 25 年 10 月・平成 27 年 6 月区域変更） 小野原西地区 小野原西地区（平成 20 年 3 月追加）
その他の地区	今宮三丁目東急不動産開発地区 外院二丁目地区 白島三丁目東急不動産開発地区（平成 27 年 4 月追加）

特に重点的に景観形成を図る地区

山なみ景観保全地区

山すそ景観保全地区

止々呂美田園景観保全地区

都市景観形成地区

景観配慮地区

## 桜井駅前地区

### 地区の景観特性と景観形成の課題

- 本地区は箕面市南西部に位置し、阪急桜井駅を中心に商業施設が立地する賑わいのある地区です。地区の北側には桜ヶ丘大正住宅博覧会会場跡やその周辺の住宅地に代表される閑静なまちなみが広がっていると同時に、田村橋通り沿道、紅葉橋通り沿道では緑の生け垣が施され、緑豊かな趣のある落ち着いた雰囲気が見られます。さらに、背景には住宅地の豊かな緑と一体となる山なみが広がるなど、良好な景観資源に囲まれています。
- 桜井駅周辺は、近隣住民を対象とする個人商店も多く、ヒューマンスケールな間口や建物規模も相まって、懐かしい昭和の雰囲気が感じられるまちなみが広がります。
- 桜井駅周辺では、地元地権者や商業者が中心となり、老朽化した商業施設の建て替えや敷地の再編を目的に、敷地整序型土地区画整理事業が進められています。
- 平成26年5月に策定された「桜井駅周辺地区再整備計画」に基づき、「地域資源を生かした地域密着型の歩いて暮らせるまちづくり」の実現に向け、再整備により生まれ変わる良好なまちなみ景観の創出が期待されています。

### 景観形成の方針

「地域資源を生かした地域密着型の歩いて暮らせるまちづくり」の実現に向け、再整備により生まれ変わる良好なまちなみ景観の創出を図る

地域の特性を活かし「桜井らしい景観の創出」を目標に、駅前広場やプロムナードと一体となった個性的な魅力ある駅前空間を創る

みどり豊かな閑静な周辺住宅地と調和し、みどりを活かした潤いのあるまちなみ景観を形成する

### 具体的な方策

- ・ 桜井のまちの玄関口として、にぎわいが感じられる景観を形成する。
- ・ 趣があり、落ち着いた雰囲気のみちなみを創出し、周辺の閑静な住宅地と調和した景観を形成する。
- ・ 駅前広場やプロムナード等の歩行者空間と一体となった、活気やにぎわいを感じられる空間の形成に努める。
- ・ 懐かしい昭和の雰囲気やスケール感を備えた桜井駅周辺地区と調和した景観を形成する。